

日程案

日独シンポジウム

デジタル化および情報化社会における民主主義と社会参画の未来

開催日: 2018年2月6日(火)

会場: ベルリン日独センター

Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin, Saargemünder Str. 2, 14195 Berlin, Germany

2018年2月2日現在

会議用語: 日本語およびドイツ語(同時通訳つき)

シンポジウム司会: モニカ・エルメルト(ジャーナリスト)

09.30 h 開場、受付開始

10.00 h 開会の辞

フリデリーケ・ボッセ(Dr.、ベルリン日独センター事務総長)

立川雅和(国際交流基金、ケルン日本文化会館館長)

10.15 h 基調講演

10.15 h 全部フェイク? デジタル時代における信頼と事実

シュテファン・ホイマン(Dr.、新しい責任財団理事、ベルリン)

10.45 h 民主主義の危機とメディア

大野博人(朝日新聞社編集委員、東京)

11.15 h 討議

12.00 h 昼食

13.30 h 第一部: 国家権力とデジタル空間における新共同体

13.30 h ニュースは快足、真実は鈍足

パデルーン(NGO デジタル・クラージュ理事)

13.50 h 日本における三つの分断と民主主義を救う方法

佐々木紀彦(株式会社ニュースピックス編集長、東京)

14.10 h 中国の社会信用ポイント制度——新しい階層社会への道?

マライケ・オールベルグ(Dr.、ドイツ・メルカトル中国研究センター(德国墨卡托中国研究中心) 研究員、ベルリン)

14.30 h 討議

15.00 h 休憩

15.30 h 第二部: 情報化社会におけるデジタルメディアリテラシー

15.30 h デジタル社会——ドイツにおけるデジタル・コンピテンシー

レナ=ソフィ・ミュラー(D21イニシアチブ・デジタル社会ネットワーク事務局長、ベルリン)

15.55 h 日本における青少年のインターネット利用に関する課題

藤川大祐(Prof.、千葉大学教育学部教授)

16.20 h 討議

17.00 h 閉会